



志 しょうわの子だま

福島こども芸術計画
わたしの好きな昭和
アトリエしょうわのこども～しょうわの子だま

福島芸術計画 アートによる新生ふくしま交流事業
「アートで広げるみんなの元気プロジェクト 2020」

福島子ども芸術計画 わたしの好きな昭和
アトリエしょうわのこども〜しょうわの子だま

昭和村の子どもたちとのアートな往復手紙。アミイゴさんの呼びかけで、全国各地から17チームの子だま隊たちが参加してくださいました。昭和村の子どもたちにはどんな人が手紙を返してくれるのかは秘密でプロジェクトが行われ、最後に自己紹介のお便りを交換しました。アミイゴさんから、そんな子だま隊のみなさんをご紹介します。



小山紀子さん&ハルくん

宮城県気仙沼市唐桑で、ご家族と共に「ブランタン」というカフェを営む方。震災後に知り合い、ブランタンを舞台としたワークショップを開催したり、ボクがお店のブランディングのお手伝いをしたり。紀ちゃんにお子さんが生まれて3年。この店が元気であることが、唐桑の元気に繋がるような気がして、「お子さんと一緒に遊んで〜！」と声をかけました。



高田彩さん

宮城県塩竈市のアート拠点「ビルド・フルーガス」や塩竈市杉村博美術館の運営をされている高田彩さん。ボクも展示会やワークショップで何度もお世話になっているのだけど、ともかく現場での判断が速くて的確な人。これは表現する人のことを分かっているからだろうと。ならば、彼女が表現したらどうなる？という興味でお誘いしたら、高田彩、すげー！



矢澤純子さん&るりさん

福島市の小学校に通うりちゃんは、破壊力抜群の小学生。そのお母さんもオープンなマインドの持ち主で、彼女と創る絵のワークショップやドロンコ遊びは、いつもサイコーにワイルドなものになり、ボクをヘトヘトにさせてくれます。今回、昭和村と同じ福島県の方にも参加してもらいたいと考えた際、真っ先に思いついた母娘チームです。



藤田愛さん

仕事の現場で知り合った彼女。そのオープンマインドな人当たりの良さに感心。前職を退職後、地元茨城県のために、人と会い、地域のニーズを掘り起こし、アイデアを投下してゆく行動力に、ボクも少なからず影響を受けました。子だまの現場にも同様の風を送り込んでくれる、もしくは、昭和村が彼女に気がついてくれたらいいななんて思ったのです。



ルンヒャン

シンガーソングライターでピアニストでサウンドプロデューサー、そして「香水」をブレイクさせた瑛人が所属していた音楽塾「ルンヒャンゼミ」を主催する、爆発的な笑顔と辛辣な言葉が魅力な女性。壁画制作のお手伝いをしてくれた際の、プロ意識とセンスの良さに感激。彼女の今後の現場作りに役に立てばいいなと願い、参加をお願いしました。



田上なおさん&心翔さん

子だまのメンバーを考える直前で、田上さんからお友達ご夫婦にプレゼントする花の絵の制作をお願いされていました。その友人に対する温かな気持ちや、絵を送るきっかけとなる物語の深さが美しく。そんなマインドを子だまの現場にも投下してもらいたいと、参加をお願いしました。お子さんとアイデア交換から生まれる思いがけぬ子だま、ありがと。



重盛さん&メリー

三重県四日市市の老舗の子どもの本の専門店「メリーゴーランド」で、子どもたちのアートスクール「あそびじゅつ」の遊びリーダーとして活躍する、「ペンギン」こと重盛さん。ナイスなギタリストでもある音楽家の感性が、この企画にどんな化学反応を起こすか楽しみでしたが、1テーマに対し、あそびじゅつ仲間と描いた108点を送り付けて...



古米有香さん&アトリエブラヴォ

福岡の街で活躍を重ねてきた知的ハンディを持つアーティスト集団「アトリエブラヴォ」。数年前にワークショップを共にした際、20代前半の支援スタッフの古米さんの、コミュニケーションのあり方に新鮮さを感じ、今回、彼女がメンバーの誰と組んで何を送ってくるのかを楽しみにお声掛けしたら、想像を軽々と飛び越えてきたのです。



マイカさん&カナタさん

大分県の山間の町山香の森の中の一軒家で、中世〜ルネッサンス期の古楽器を復元制作する家族として暮らし、お兄さんとの音楽ユニット baobab で、フィドルを操り歌うマイカさん。結婚し、独立し、お子さんが生まれ、クリエイティブな暮らしはさらに深みを増し。そんなタイミングでの昭和村との出会いを楽しんでもらいました。



嶋崎健介さん&ひなのさん

熊本県天草市の職員で、子どもたちとのワークショップを企画してくれる嶋崎さん。毎回頭数合わせなのか、娘さんが必ず参加してくれるのだけど、彼女の持っている色彩感覚が、天草ならではの、彼女ならではのでもあり、ともかく素晴らしいですね。これは昭和村に届けねばと、嶋崎さんに「ご家族で楽しく遊んで〜！」と参加をお願いします。



ソウルマン

遠距離往復書簡プロジェクトの「もしもの際」を補う要員として、バイト料に惹かれて待機した小学5年生男子。絵を描くことに執着は無く、居合抜きのような筆さばりで余白の多い画面を瞬時に構築。各地から届く面白い表現に、爆笑で答えてくれたことが、救いとなりました。

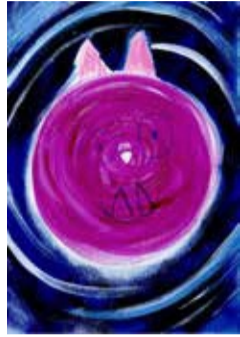


アミイゴ・イラストレーションクラブ

ここからは、2015年から2020年までの5年間、池袋コミュニティ・カレッジで開講の「アミイゴ・イラストレーションクラブ」に参加のメンバー。先着順で募集をかけたことで、自分の思惑を破壊してくれるはずと期待したが、破壊以上の効果をもたらしてくれたのは、池袋5年の成果なのか！？

チェヘジョン

絵を描き始めたばかりの韓国籍の彼女は、だからこそなのか、持っている色彩や構図の「日本的無さ」が素直に現れている。子どもたちが使いがちな「ふつう」という言葉を蹴散らしてくれるんじゃないかと期待。



NAOKO

真面目とPUNKが交差する絵描きさん。自身を突き詰める姿勢が素晴らしいのだが、わけのわからぬ子どもの絵と向き合った際、自身を突き抜けたものが生まれやしないかと期待したら、その先まで突き抜けてくれました。

エンプー

池袋ではテーマに対して時間をかけ悩み、しかし描くものが決まると、ふわふわとした感覚の手の動きで、地に足はついていないけど、やはりふわふわした美しきものを構築する人。今回まさに本領発揮でした！



櫻庭雅代

20代前半で池袋に参加した彼女は、純情一直線で描くことに突き進み、何度も挫折しそうになるも、結局絵に救われ、また絵を描く人。子だまという「失敗出来る現場」で、共に悩んでくれるお姉さんの存在、貴重でした！

岡本みどり

写真家として風景を切り取るエッジの効いた目を持つ彼女は、筆を取ると人に対する優しい視線が働き出す人。姪っ子さんと遊び感覚で参加してくれたことで、その傾向はさらに増幅。昭和村にテンダネスを注いでくれました。



あまのさくや

はんこ作家で、チェコ親善アンバサダーを務めたり、コラムニストとして頭角を現す彼女。はんこで描くことが昭和の子どもたちになにをもたらすか！？と聞いていたら、岩手に移住！メンバーの岩手口スを補ってくれたのだ！

昭和の子だま 17名

福島県奥会津の大沼郡の人口1,200人弱の昭和村。豊かな自然に包まれ育つ小学1年生から6年生まで、17名の子どもたちが参加してくれました。東京から「おーい！」と声を掛けると、「おーい」と返してくれる子もいれば、「」こんなだったり、「」こんなだったり、クセの強い変化球を投げってくる子も、すっごくたくさんいた、型破りな17名。昭和村の反対側でボクたちオトナは、そんな変化球に戸惑い、笑い、なぜか感動の涙を流し、そしてとても楽しんだのだよ。ところで、ひとり1セットずつ送った水彩絵の具、使ってくれなかったけど、いいんだよ、気にしてないから。うん、気にしてない。気にしてないからさー！じゃあまた。元気で会おう！



ぽしょうわの子だま

福島子ども芸術計画

わたしの好きな昭和

アトリエしょうわの子ども

～しょうわの子だま



コロナで会えない遠くの人へ。

絵を描くことで会話する

アートな往復手紙

昭和村の子どもたちと小池アミゴさんと全国のオトナたちがアートで掛け合う「しょうわの子だま」。

昭和村の子どもと同数の全国の子だま隊が、小池アミゴさんを介してアートを交換し、描き足し、また交換し、描き足し。

顔は見えない遠くの誰かと、手先で生まれたもので繋がる素敵なコミュニケーションアートとなりました。

コロナ禍の中、日常から一歩外の世界へ。

会えないからこそ想像力が働く。会えないからこそ愛しく思える。

そんな絵遊びを行いました。

アートによる
新生ふくしま交流事業

芸術という視点から元気な浜通りの復活と絆、誇り、生き甲斐を取り戻す取組を全県的に行うとともに、子ども達が学校では体験できない創作活動に参加する機会を通し創造性や感性など心豊かに成長してもらうために、「アートで広げるみんなの元気プロジェクト」及び「アートで広げる子どもの未来プロジェクト」を実施します。

主催：福島県

福島子ども芸術計画 | アトリエしようわのこども
わたしの好きな昭和

しようわの子だま



子だまとアミイゴ

昭和村の子どもたちとは、2019年、2020年とそれぞれ冬に、昭和村公民館の放課後児童クラブで「雪の見えるアトリエ」と題した絵のワークショップセッションを行ってきました。そんな知った関係の子どもたちとコロナで会えぬ今年、手紙の往復で絵を描き合ってみたらどうだろうか考えた「しようわの子だま」です。2年間の付き合いで、昭和の子どもたちが一筋縄ではいかないことは知っていたので、ボクからの「指令書」に落とし穴を掘っておいたつもりですが、そこは昭和の子どもたち。落とし穴にわざと落ちて別の仕掛けを作ったり、落とし穴を埋めてしまったり、そもそも落とし穴なんか無いよって顔してみせたり。よくぞここまでボクの思惑を踏みつけ、想定外を突きつけてくるなあー！でも最後まで子どもたちに「指導」せずでやってみたのは、やはり「想定外」が面白かったから。中には「なにも描いていない」なんていう「想定外」も送られてくるのだけど。こ

ちらも負けてられねーぜと遊び心発動。こんな送りつけられたら困るだろうなと思いつつも、絵を交換する大人にシレッと転送。案の定「なにも描いてないけど、どうしたらいいですか？」なんて連絡が来るも、とにかく「遊んで〜！」とね。限りなく『クリエイティブ不介入』してみたら、おっそろしくクリエイティブな何かが生まれた「しようわの子だま」でした。昭和村の子どもたちにとっては「なんじゃこりゃ？」「ぼか〜ん」などもあったはずだけど、キミたちの「ぼか〜ん」が、少なからずのオトナをハッピーにさせた冬があったこと。そのことがいつかキミたちの心の中に綺麗な花を咲かせることになるよ、信じているんだよ。花じゃなくてかわいいう鬼かもしれないが、とにかくね。

小池アミイゴ

誰かから届いた絵に、誰かが落書きをする。
戻ってきた誰かが落書きした絵にさらに落書きをする。
するとあら不思議、
オトナが「アート」だって言って喜んでよ〜！

こんなふうに絵が
できあがっていききました！

子だまのコツ
昭和村の子どもたちのまわり
の大人へ、アミイゴさんがコ
ツを書いてくださいました。



このプロジェクトはアミイゴさんから届く指令に沿って進められ、【指令1と3と5】と【指令2と4と6】の二つの流れがありました。

しようわの子だま

おかーちゃん おとーちゃんの子だまのコツ

1. 「じょうず！」は褒め言葉ではないのかもしれない。
お子さんが絵の具で遊んでいる姿は感動的です。その感動を伝える言葉としての「じょうず！」は、とても便利な言葉なのですが、「じょうず！」は後で芽を向いてくることがあるよ〜と思うです。

お子さんが成長する過程で、あの時言ってもらえた「じょうず！」が、学校や社会で使われる言葉では「上手」に当てはまらないことは必ずあります。

「あれ？ボクはじょうずではないんだ」そんな挫折の気持ちが生むのが「絵を描けない大人」なのではないかな〜。

『しようわの子だま』は絵遊びです。遊びの現場では「たのしい！」とか「いいね！」とか「おっしやれ〜！」とか、普段から自然と湧き上がる言葉を、お子さんと共有出来たらいいと思います。

で、「じょうず！」はお子さんが自分の真意で始めたことの中から見つけてあげられたらいいですね〜。

コロナの厳しい状況はまだまだ続きますが、子どもの絵遊びを閉めるとか会話が生まれますよう、こちらもさらにワルタクミを深めてまいりますね〜！
うっひっひっひい〜〜〜 小池アミイゴ

しようわの子だまをもっと知る
アミイゴさんがブログで他の作品も紹介してくださっています。ぜひご覧ください。

amigos airplane
URL :
<http://www.yakuin-records.com/amigos/?p=14904>



指令書1と3と5

しようわの子だま
おーい！小池アミイゴだよー
みんなで糸あそびはじめようぜ！！
セッション1 指令書

これはがっこうのペンきょうではないので、てんすうをつけられることも、「うまい」とか「へた」とかも言われないので、あんしんしてあそんでよ〜！

- 1まいめの紙に大きなこえで「おーい」とかいて、じぶんのなまえもかいてください。1えのぐやクレヨン、色えんぴつなどでかくといいかも。
- 2まいめの紙にはじぶんのおをかいてください。すきなかきかたで、にでなくてもだいじょうぶ。たのしくかいてよ〜
1えのぐでもクレヨンでも、すきなものでかいてよ〜
- 3まいめの紙はよこにして、四かきまどを線でかいてください。大きさはじぶん。きもちよくかいて〜

ぜんぶがいたらまたふうとうに入れて、1月00日まで ●●にかえしてくださいね〜！あとでおへんじがとどきます。

☺ SNSへの投稿は ハッシュタグ #しようわの子だま で〜！

おーい！
子だまだよー！！
セッション3 くれい書

これはがっこうのペンきょうではないので、てんすうをつけられることも、「うまい」とか「へた」とかも言われないので、あんしんしてあそんでよ〜！

「おーい」とかいてある紙に大きな声で「はーい」とかいて、自分の名前もかいてね。字がかさなってしまってもだいじょうぶ。「はーい」とこえを出してかくと楽しいよ！！

かおがかいてある紙にじぶんのかおをかこう。「ふたりはなかよし」とうたいながらかいたらのしとおもうぜつ。絵がかさなってしまふものたのしいね！

四角の中にマドから見えるふうけいをかこう。すんでるばしょを思いっきりじまんしてよ〜！1本せんをかいて色をぬるだけでもだいじょうぶ。

！紙になにもかいてない場合があるけど、ビビらず描いちゃって〜
描いた絵は返信用封筒に入れて2月12日に着で送ってくださいね〜。またまたまたまたおへんじがとどきます。

しようわの子だま

☺ SNSへの投稿は ハッシュタグ #しようわの子だま で〜！

おまつたせー！子だまだよー！！
セッション5 くれい書

これはがっこうのペンきょうではないので、てんすうをつけられることも、「うまい」とか「へた」とかも言われないので、あんしんしてあそんでよ〜！

かおのえのまわりにたくさんの花をかいてさいごーにハッタクーにぬりしよ〜！かおに花がかさなっちゃってもいいよ〜

まどの外のふうけいを見てね。そしてまどのまわりにすきな色をぬってたのしいへやにしましよ〜！

「おーい」「はーい」の紙は、「おーい」「はーい」と言いながら、すきな色をぬってかいてください。字がよめなくなっちゃってもだいじょうぶ。たのしくぬってね〜！

かいた絵はまたふうとうに入れて、3月5日 までにしようわの子だま郵便局（昭和村公民館）までとどけてね。またまたまたまたまたおへんじがとどきます。

しようわの子だま

☺ SNSへの投稿は ハッシュタグ #しようわの子だま で〜！



指令書1のふたつめの指令、じぶんの顔を大きく描いてくれました。
指令書3の時点。ひとつめの顔に重なる顔。
指令書5の時点。顔の周りにたくさんの花が咲きました。

指令書2と4と6

おーい！小池アミイゴ2つめの指令
絵の具といっしょにおくるよー！！
セッション2 くれい書

これはがっこうのペンきょうではないので、てんすうをつけられることも、「うまい」とか「へた」とかも言われないので、あんしんしてあそんでよ〜！

- 1まいめの紙にだいたいのすきな色をひとつ、ぐいぐいぐるぐるかいてください。「きもちいい〜！」といいながらぬると、きつときもちいいよ〜！
- 2まいめの紙はよこにして、えのぐでもクレヨンでもすきなつがって、おいしそうなまるをひとつかいてください。「おいしい〜！」といいながらかいたら、おいしそうなまるになるはずだよ！！

かいた絵はまたふうとうに入れて、2月5日 までにしようわの子だま郵便局（昭和村公民館）までとどけてくださいね。またまたおへんじがとどきます。

しようわの子だま

☺ SNSへの投稿は ハッシュタグ #しようわの子だま で〜！

おーい！
またまた子だまだよー！！
セッション4 くれい書

これはがっこうのペンきょうではないので、てんすうをつけられることも、「うまい」とか「へた」とかも言われないので、あんしんしてあそんでよ〜！

このシシは「子だまオニ」です。子だまオニはとてたのしいオニですが、まだかおがありません。「オニ こんには〜」と言いながらオニの目や鼻や口をかいてください。手や足をかいてもいいよ〜

このまるはおさらです。あなたがだいたいのすきなつがって、1つ、「おいしい〜」といいながらかいて、まるをかいた人にごちそうしましよ〜。おいしそうなまるをかきただけでもいいぜ！

かいた絵はまたふうとうに入れて、2月19日 までにしようわの子だま郵便局（昭和村公民館）までとどけてね。またまたまたまたまたおへんじがとどきます。

しようわの子だま

☺ SNSへの投稿は ハッシュタグ #しようわの子だま で〜！

さいごの子だま、だよー！！
セッション6 くれい書

これはがっこうのペンきょうではないので、てんすうをつけられることも、「うまい」とか「へた」とかも言われないので、あんしんしてあそんでよ〜！

「きもちいい〜」からうまれたオニさんは、そろそろぬるじかんです。オニさんのまわりをやさしい後色でぬってぐつりぬられるようにしてあげてね〜

「オニさん おやすみ〜」と言いながらぬるときつとうまくゆきますよ〜

おさらについたたべものはどんなあじ？おいしいあじがそうぞうできた。おいしい色でおさらのまわりをぬってよ！

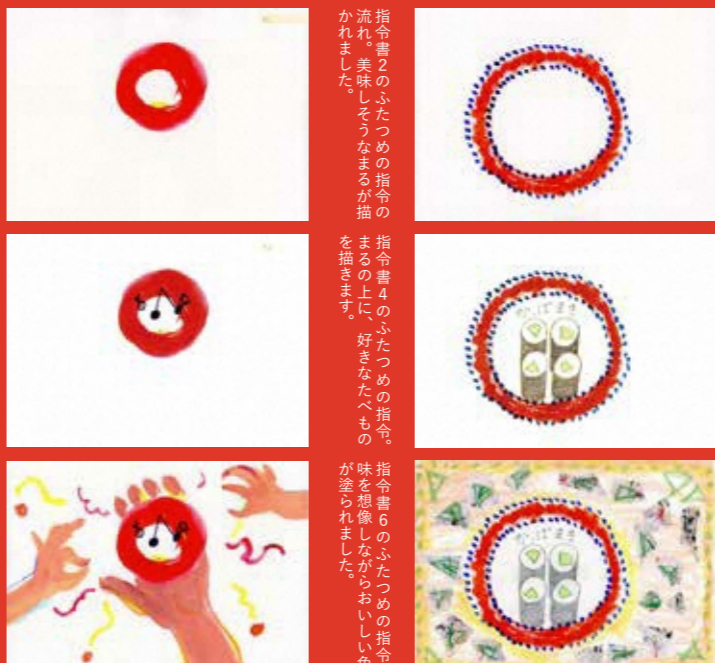
「おいしい」「おいしい」「ごちそうさま」と言いながら、おりょうりするようにつがって、おいしくあがりませよ〜！！

アンケート書いてちよーだい。

かいた絵はまたふうとうに入れて、3月12日 までにしようわの子だま郵便局（昭和村公民館）までとどけてね。

しようわの子だま

☺ SNSへの投稿は ハッシュタグ #しようわの子だま で〜！



指令書2のふたつめの指令の流れ。美味しそうなるまるを描きました。
指令書4のふたつめの指令。まるの上に、好きなたべものを描きました。
指令書6のふたつめの指令。味を想像しながら、おいしい色が塗られました。

